



第1887回 例会

2012-13年度RI会長: 田中 作次
 第2640地区ガバナー: 北中 登一
 創立: 昭和49年5月15日
 会長: 橋本隆
 幹事: 吉本正美
 会報: 前田吉彦



VOL39 No. 45

2013年6月19日 (水)

事務所: 田辺市下屋敷町81-10
 きのくに信用金庫田辺支店3F
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp
 例会: 毎週水曜日 12:30~

司会者 橋本 隆 会長

唱歌

“われら日本ロータリアンの歌”

野村 憲司 君



出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
52名	7名	9名	80.00%
6月5日修正出席率 100%			

ニコニコ箱

(敬称略)

- ◇委員会活動報告頑張ってください。
 後藤・橋本・石井・北村・小山・野村・小倉・岡本・佐田・坂本・武田・竹村・谷峯・谷中・上原・早稲田・山本・安井・吉田・吉本
- ◇委員会活動報告頑張ります。 中川・玉置
- ◇ユルバが明日帰ります。約10ヶ月ありがとうございました。 平野
- ◇休んだ分だけニコニコします。3回です。 野村
- ◇あしべさん有難うございました。 中西
- ◇クリーン作戦欠席お詫びいたします。 愛須
- ◇結婚記念日 野村・岩崎
- ◇本人誕生日 岩崎
- ◇お花頂きます 沖

会長報告

- 本日のプログラムは委員会活動報告発表の後半です。各委員長さん、宜しくお願い致します。
- 堺西ロータリークラブから「クラブR I 脱会に伴ない解散のご報告」が届いております。1983年2月発足、今期創立30周年、会員数16名のクラブですが、2013年6月20日をもってR Iを脱会し、解散となります。
- 6月15日(土)米山地区委員会が開催されました。地区委員の坂本正人君、出席ご苦労様でした。

- 6月19日(水)米山奨学生の権梅紅さんが有田2000RCの例会に出席されます。国際奉仕委員長の坂本正人君も出席して下さいます。ご苦労様です。
- 6月19日(水)青少年交換長期受入学生のユルバさんを受け入れてくださった田辺高等学校と、ホストファミリーの東家と赤松家に、地区から届いた「感謝状」を、ユルバさんには「終了証書」を、平野好史君と会長、幹事の3人で届けに行ってきます。
- 6月20日(木)ユルバさんがスウェーデンに帰国されます。関西国際空港まで、平野好史君と坂本正人君、会長、幹事の4人でお見送りに行ってきます。会員の皆様にはなにかとご協力いただき有難うございました。
- 6月12日の定例理事会のご報告を致します。
 ◎2012~2013年度見込み決算報告…会計泉君より監査報告
 ◎出席義務免除について…承認 (福留君、堀君、岩崎君、宇都君)
 ◎事務局賞与について…承認
 ◎退会について…承認

幹事報告

- 例会日時変更
 ◎新宮RC 6月26日(水) → 6月26日(水) 18:30~
 場所: かわる
 <最終パートナー同伴夜間例会>

■メイクアップ

◎6月12日(水)定例理事会 橋本君、畑地君、泉君、森本君、岡本君、武田君、竹村君、上原君、吉本君

◎6月14日(金)泉州KUMATORIロータリーEクラブ

中川君
坂本君

◎6月15日(土)米山地区委員会

■回覧

◎田辺RC・白浜RC・田辺はまゆうRCより

「新年度役員・理事の通知」

◎ふたば福祉会「この街で20号」

◎やおき後援会「平成25年度総会のご案内」

◎田辺市環境課「平成25年度田辺湾クリーン作戦について(お礼)」

◎「ハイライトよねやま159号」

◎「ロータリー補助ニュース6月号」

◎「米山寄付5月度迄集計表」

◎「R財団寄付5月度迄集計表」

◎米山記念奨学会より

「寄付実績締め切り最終確認のお願い」

◎堺西ロータリークラブより

「クラブRI脱会に伴ない解散のご報告」

◎和歌山南ロータリークラブより「ご連絡」

◎ガバナーエレクト事務所より

「ガバナー公式訪問(改訂版)」

◎クラブ協議会 及び 谷峯さん旭日小受章お祝いのお知らせ

6月26日(水)あしべ様 PM6:30~新役員はPM6:00~

委員会報告

新世代委員会

平野 好史 君

ユルバが帰国します。
ありがとうございました。



社会奉仕委員会

岡本 博 君

保健所より薬物乱用をなくす取り組みの案内が届いております。
ご協力の程、宜しくお願い致します。



本日のプログラム

委員会活動報告

会員増強委員会

愛須 勝章 委員長



1. 各会員、各委員会と情報交換を密にして、新会員獲得の道筋を立てる。
2. 過去に挙げた新入会員候補、元会員様の資料を整理、検討、吟味する。
3. 退会防止の努力に努める。
4. 新入会員純増3名以上を目指す。 以上

昨年、6月末時点では会員46名義務免除2名でした。本年度は、新入会員様が6名増え、5月末時点、会員52名、義務免除9名という会員数です。

新入会員さんの入会年月日(入会日順)は

中西正人(なかにし まさと)君	7月2日
岩崎泰人(いわさき やすひと)君	7月18日
野村憲司(のむら けんじ)君	7月18日
福留栄仁(ふくどめ よしひと)君	8月8日
石井達(いしい たつ)君	9月5日
早稲田清司(わせだ きよし)君	9月19日

です。

私自身は大してお役に立てずに、純増6名という立派な増強になりました。これも一重に東ロータリーの会員様のご協力のおかげです。今後は次年度会員増強委員会に更なるご協力お願いいたします。有り難うございました。

プログラム委員会

中川 文恵 委員長



1. 年間予定表の枠組みを基本 にプログラムを計画する。皆様のご協力により、順調に月間ごとのプログラムが組めたように思います。
2. 会長筆頭に各クラブの委員長の方針、活動、課題などをプログラムに組み入れる。各委員長様がいろいろな分野での外卓の方々を探して下さい、又、新入会員の卓話も聞け、よかったです。内卓も積極的に引き受けて下さり、たいへん助かりました。

特に幹事の吉本さん、プログラム委員会の皆さんが

ご協力下さってプログラムの枠がうまりました。事務局の木村さんには依頼状やお礼状の手配をしていただきました。

皆様のご協力に感謝いたします。

- 7月 初例会（会長・幹事・副会長挨拶）、委員会活動計画発表（前半）、クラブ協議会（ガバナー補佐 廣本喜亮様）
- 8月 ガバナー公式訪問（ガバナー 北中登一様、地区副代表幹事 山田正人様、ガバナー補佐 廣本喜亮様）、委員会活動計画発表（後半）、外卓（きのくに信用金庫 支店長 浦出憲様）、外卓（本宮川湯温泉 女将 小淵祥子様）
- 9月 外卓（日本臨床細胞学会 和歌山県支部理事 石水弘子様、村上きみえ様、岡本ももゑ様）、外卓（和歌山県観光ガイド専門員 紀州語り部 漂探古道 吹揚克之様）、外卓（ふたば福祉会 木田誠也様、松下直樹様）、内卓（新会員卓話 中西正人様）、新世代委員会 青少年交換長期受入学生 ユルバ・アルベンクローネさん
- 10月 外卓（社会保険労務士 平尾和子様）、外卓（田辺市防災対策課 係長 茨善行様）、外卓（米山委員会 米山記念奨学生 ドウアンピラー・プッタワン君、カウンセラー 和歌山西ロータリークラブ 中井秀行様）、内卓（新会員卓話 岩崎泰人君、野村憲司君）、内卓（新会員卓話 福留栄仁君）
- 11月 40周年フォーラム（谷中委員長・小山君・中川君・岡本君・平野君）、外卓（矢田歯科医院院長 矢田篤様）、内卓（R財団委員会 小山實委員長・R情報委員会 沖史郎委員長）、内卓（新会員卓話 石井達君）
- 12月 年次総会、内卓（新会員卓話 早稲田清司君）、前期最終例会（会長挨拶）・青少年交換 長期受入学生 ユルバ・アルベンクローネさん
- 1月 家族新年会、委員会活動報告中間発表（前半）、委員会活動報告中間発表（後半）、内卓（十二支について 本田耕二君）
- 2月 内卓（和歌山県教育委員会委員長 山下郁夫君）、内卓（愛須勝章君、岩崎泰人君）、外卓（福田屋 永用哲也様）、職業奉仕委員会より外卓（坂本助産所 坂本フジエ様）
- 3月 外卓（京都大学瀬戸臨海実験所 所長 朝倉彰様）、移動例会（ミナベ化工株式会社様）、外卓（ダイビングスクール プライム インストラクタートレーナー 仮屋伸一様）
- 4月 内卓（電子メイキャップ 岡本博君）、内卓（堀龍雄君）、外卓（子どもNPO和歌山県センター 理事長 岡本瑞子様）、内卓（会員卓話 坂本正人君）
- 5月 外卓（ライラ報告 神島高校 井戸様、田中様）、40周年フォーラム（谷中委員長・小山君・中川君・岡本君・平野君）、外卓（会津スポーツクラブ 菅井繁實様・エリアマーケティングジャパン 杉之尾剛太様・金子聖史様・玉置大志様）
- 6月 内卓（会報委員 雑誌担当 上原俊宏君）、委員

会活動報告発表（前半）、委員会活動報告発表（後半）、最終例会（会長・幹事・副会長挨拶）

職業奉仕委員会

片井 貢 委員長

→ 代理 谷峯正美 君



1. 職業奉仕月間の取り組みとして、2月27日の例会に助産師の坂本ジエ様をお迎えして、講演をして頂きました。
また、永年のご活躍に対して表彰並びに記念品の贈呈を行いました。
2. 3月13日にみなべ町のミナベ化工株式会社様に、職場訪問・見学をかねて、移動例会を実施しました。
当日は、取締役総務部長の早川正志様より、会社概要等のお話を頂きました。
活性炭業界のトップ企業であるとともに、雇用を通じて地域経済に大きく貢献されておられます。
又、社有するグラウンドを地区の少年野球チームに開放するなど、地域に密着した社会奉仕をされておられます。

社会奉仕委員会

岡本 博 委員長



- 8/19 クラブ社会奉仕委員長会議
和歌山市で開催、社会奉仕活動の意見交換をする。
どちらのクラブも高齢化とクラブ会員減少により、奉仕活動が出来なくなってきている。
- 10/23 田辺市暴力追放決起集会及び街頭啓発パレード
雨天により文化会館にて決起集会を開く
- 11/10 麻薬・覚せい剤乱用防止運動
街頭キャンペーンに参加、オーシティ前にてチラシ配りを実施
- 11/21 万呂シニアパトロール隊に防寒着購入費用を助成
例会場にて金一封を進呈
- 11/24 世界エイズデー2012 in 和歌山
和歌山大学にて啓発活動を実施
- 4/10 識字率向上運動への協賛
葉書 50円 82枚
切手 50円 8枚 80円 8枚
テレホンカード50度数 7枚
現金 2,000円
- 6/8 田辺湾クリーン作戦
扇ヶ浜周辺を清掃

R財団委員会
小山 實 委員長



1) 本年度は財団の制度改革の過度期とのことで、事業や補助金の申請等につき十分に理解することができず、具体的な事業計画やその申請ができておりません。

2) 会員の皆様のご寄付額が、今後の活動や補助額に生かされてくるとのことですので、本日までのご協力に御礼を申し上げますとともに、引き続きのご支援をお願いします。

尚、平成25年5月末現在、100ドル×40名、1000ドル×1名の計5000ドルのご支援をいただいています。

米山記念奨学委員会
玉置 和男委員長



1. 米山奨学寄付制度に理解を頂き、米山功労者、準米山功労者の増加を図り、地区目標の達成に努力する。米山奨学会に多数のご支援をいただき有難う御座いました。
2. 米山奨学生がIM1組と交流の旅に来られた時はこれに協力する。

9月20日

米山記念奨学生と米山学友会が中心となり、熊野古道で道普請をし、古道の保全に貢献しました。米山記念奨学生10名と米山学友生2名、新宮ロータリークラブから5名も参加していただき、地区委員を含むロータリアン13名の総勢25名です。当クラブからは米山学友小委員長の坂本正人君と、地区青少年交換委員の平野好史君と、私、玉置も一緒に頑張っておりました。その夜は、ガーデンホテルハナヨさんに於いて、田辺東RCの会員19名と、第2640地区ガバナー補佐の廣本喜亮様と近隣クラブのロータリアンも加わり、歓迎会を行いました。多数のご参加ありがとうございました。

9月24日

白浜町に於いて清掃奉仕を行いました。その後、白浜ロータリークラブの例会に出席させていただきました。

10月24日

米山奨学生に例会で卓話をしていただきました。
ラオス出身のドウアンピラー プッタワンくん

2月20日

米山記念奨学生と米山学友会が、新宮ロータリークラ

ブの例会に出席し、その後、新宮高校においてワークショップを行いました。地区委員及び奨学生達総勢20名が参加。当クラブからは米山学友小委員長の坂本正人君と、私、玉置が参加致しました。その夜は、田辺東RCの会員数名も加わり歓迎会を行いました。

国際奉仕委員会 委員長
地区米山奨学会学友会
坂本 正人 君



国際奉仕とは第五奉仕部門のひとつであり、ロータリアンが国際理解、親善、平和を推薦する為に、実施できること全てから成るものであります。その方法は、他国の人びと、その文化、慣習、業績、抱負、問題を知ることであり、また、旅行や国際大会出席による個人交流であり、読書や文通であり、さらに、他国の人びとの役に立つクラブの活動やプロジェクト全て（ロータリー財団・米山記念奨学会を含む）に協力することです。

世界に目を向けるロータリアンとして、

- 1) 愛国主義にとらわれず、自分が、国際理解と親善と平和を推進するという責務を共に負っているものとみなす。
- 2) 国家的または人種的優越感によって行動しないようにする。
- 3) 他国民と協調する共通の基盤を求め、これを育成する。
- 4) 思想、言論、集会の自由、迫害と侵略からの解放、欠乏と恐怖からの解放を享受できるように、個人の自由を守る法律と秩序を擁護する。
- 5) どこかが貧困であれば、全体の豊かさを危うくすると認識し、あらゆる国の人々の生活水準を高めようとする措置を支援する。
- 6) 人類に対する正義の原則を高くかざす。この原則は基本であり、世界的なものでなければならぬと認識する。
- 7) 国家間の平和を推進しようと常に努め、この理想のためには個人的犠牲を払う覚悟をする。
- 8) 実践されれば、必ず豊かで充実した人生をもたらす、倫理的・精神的な基本水準が存在すると認識しながら、国際親善の一步として、あらゆる他の人々の信念を理解する心をかき立て、これを実践する。
- 9) 国家間の関係が緊迫しているところで活動やプログラムを実施する場合には、適切な注意を払う。

この他国際奉仕におけるロータリー・クラブの責務や基本方針などが定められている。

～ロータリー情報マニュアル2010年改訂第3版から抜粋～